

平成22年7月29日

国際原子力機関（IAEA）天野事務局長の 広島大学視察について

8月6日、国際原子力機関（IAEA）の天野之弥事務局長が、RANETの登録機関となった広島大学を視察されます。

天野事務局長は、8月6日の広島市の平和記念式典に出席後、IAEAと放射線被曝者医療国際協力推進協議会（HICARE）との間で、被爆者医療分野で協働する覚書を交わすことに併せ、広島大学の緊急被ばく医療推進センターなどの施設を視察されます。

広島大学は、HICAREの構成機関としての役割を担うとともに、本年6月18日にはIAEAにより構築された「緊急時対応援助ネットワーク（RANET）」の専門機関の一つとして登録されています。RANETにおいて本学は、日本の支援分野である10分野のうち「医療支援」「公衆の放射線防護」「生物学的線量評価」の3分野において、専門家の助言など現地への支援活動を国内から行うことになっています。

【お問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所

所長 神谷 研二

TEL：082-257-5842 FAX：082-257-5403